

後発医薬品に関するアンケート調査結果

調査の概要

1. 目的

大阪府内の医師、薬剤師及び患者を対象に後発医薬品に関する意識や行動についての調査を行い、後発医薬品の使用実態を把握する。

2. 調査対象

- (1) 病院 518 施設（府内全病院）
- (2) 診療所 750 施設（府内全 7,773 施設のうち、院外処方箋発行の 2,805 施設より無作為抽出）
- (3) 薬局 700 施設（府内 3,913 施設より無作為抽出）
- (4) 患者 2,000 人（1）～（3）に協力を求め、1 施設から最大 5 人に配布。

3. 調査時期

平成28年7月1日（金）～同月22日（金）

※平成28年8月17日までに届いた調査票については、集計に含めた。

調査の結果

回答数

	全数	回答数	回答率
病院施設用	518	214	41.3%
病院医師用	518	198	38.2%
診療所用	750	223	29.7%
薬局用	700	382	54.6%
患者用	2000	470	23.5%